

お願いとご注意

— 重要なお知らせ —

LEITZ PHONE 1



お買い上げ品の確認.....	2
マナーとルールを守り安全に使用しましょう.....	3
各部の名前／キーのはたらき.....	5
カードの取り付け／取り外しについて.....	7
ケースの取り付け／取り外しについて.....	9
レンズキャップの取り付け／取り外しについて.....	10
本機の充電.....	11
電源を入れる.....	12
データ引き継ぎについて.....	12
交換機用暗証番号について.....	13
PINコードについて.....	14
使用材料.....	15
安全上のご注意.....	17
お願いとご注意.....	31
防水・防塵性能について.....	39
知的財産権について.....	45
本製品の比吸収率(SAR)について.....	50
Regulatory information.....	50
システムアップデートについて.....	51
保証とアフターサービス.....	53
お問い合わせ先.....	54

このたびは、Leitz Phone 1をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

■ Leitz Phone 1 本体



- ※電池は、本機に内蔵されています。
- ※本機の背面カバーは外れません。

■ クイックスイッチアダプター (試供品)



- ※クイックスイッチアダプターの使い方について詳しくは、「データ引き継ぎについて」(P.12 ページ)をご参照ください。

■ SIM取り出しツール (試供品)



■ ケース(試供品)



■ レンズキャップ(試供品)



■ クイックスタート

■ お願いとご注意(本書)

- 本書の内容の一部でも無断転載することは禁止されております。
- 本書の内容は将来、予告無しに変更することがございます。
- 本機【Leitz Phone 1】のモデル番号は【LP-01】です。
- 本機はmicroSD / microSDHC / microSDXCカードを利用できます。本書ではmicroSDカード(microSDHC / microSDXCカードを含む)を、以降「SDカード」と記載いたします。
- 試供品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

マナーとルールを守り安全に使用しましょう

ルールを守りましょう

本機の使いかたを誤ると、機器の発熱・破壊・感電といった危険を伴い、死亡または重傷を負う恐れがあります。以下の内容および「安全上のご注意」(※17ページ)をお読みのうえ、正しくお使いください。

⚠️ こんな使いかたはやめましょう

■ 端子を接触させない

端子に金属製のヘアピンなどが触れないようにしてください。ショートによる火災や故障などの原因となります。



■ 分解/改造しない

キャビネットを開けたり改造しないでください。感電やけがの原因となります。修理などはソフトバンクにご依頼ください。



■ 防水を過信しない

防水であっても、水中に沈めたり大量の水をかけた、内部に水が入り火災や感電の原因となります。また、真水以外はかけないでください。



■ 加熱しない

乾燥などの目的で、電子レンジなどの加熱調理機器に入れないでください。また、高温になる場所で使用しないでください。



■ 指定品以外は使用しない

ACアダプタなどは必ずソフトバンク指定のものをお使いください。



■ 運転中は使用しない

自動車などの運転中は絶対に使用しないでください。メールを見るだけで処罰の対象となります。



⚠️ 指示に従って使用しましょう

■ 航空機内

航空会社の指示に従って、ご使用ください。本機の電波により、運航の安全に支障をきたす恐れがあります。

■ 病院内

各医療機関からの指示に従って、ご使用ください。本機の電波により、医用電気機器に影響を及ぼす可能性があります。

マナーを守りましょう

本機をお使いになるときは、周囲への気配りを忘れないようにしましょう。

次のような場所では、特にご注意ください。

■ 電車やバスなどの交通機関

車内のアナウンスや掲示に従いましょう。

■ 劇場や映画館、美術館など

周囲の迷惑にならないよう電源を切っておきましょう。

■ レストランやホテルのロビーなど

静かな場所では、大きな声での通話は控えましょう。

■ 街の中

通行の妨げにならない場所で使いましょう。

■ 混雑した場所

事前に機内モードに設定、または、電源を切ってください。付近にペースメーカーなどを装着されている方がいると、誤動作などの影響を与えることがあります。

マナーを守るための便利な機能

マナーモード

着信があっても、本機から音が出ないようにします。

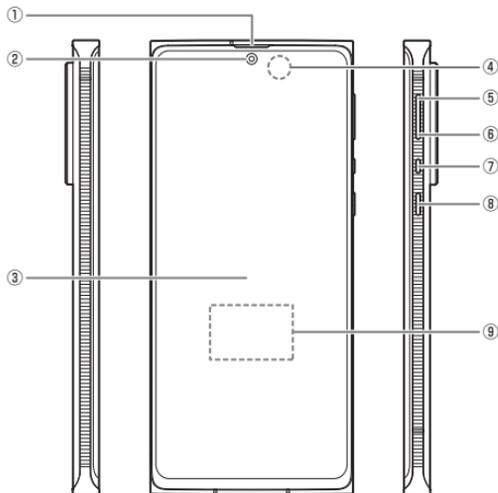
簡易留守録

電話を受けられないとき、相手のメッセージを本機に録音します。

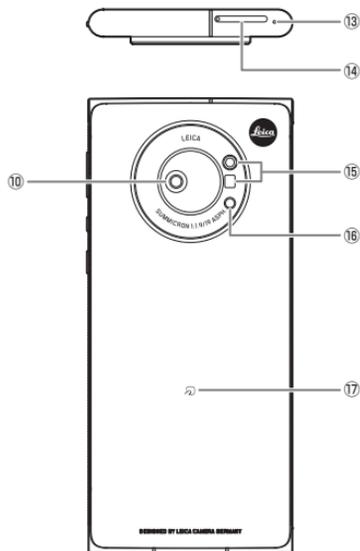
機内モード

電源を入れたまま、電波の送受信だけを停止します。

各部の名前／キーのはたらき



- ① 受話口／スピーカー
- ② インカメラ
- ③ ディスプレイ
- ④ 近接／明るさセンサー
- ⑤ 音量Upキー
- ⑥ 音量Downキー
- ⑦ アシスタントキー
Google アシスタント™を使用するためのキーです。
- ⑧ 電源キー
電源ON/OFF(長押し)、画面消灯/点灯
- ⑨ 指紋センサー



- ⑩ 標準カメラ
- ⑪ 送話口／マイク
- ⑫ スピーカー
- ⑬ マイク
- ⑭ カードトレイ
- ⑮ ToF
- ⑯ モバイルライト
- ⑰ FeliCaマーク
- ⑱ 外部接続端子
- ⑲ イヤホンマイク端子

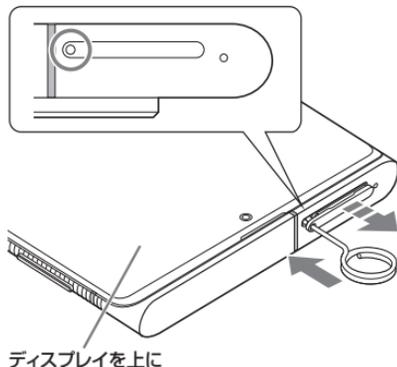
カードの取り付け／取り外しについて

必ず本機の電源を切ったあとで行ってください。

SIMカードやSDカードは、あらかじめカードトレイに取り付ける必要があります。カードトレイに取り付けずに、SIMカードやSDカードを取り付けしないでください。

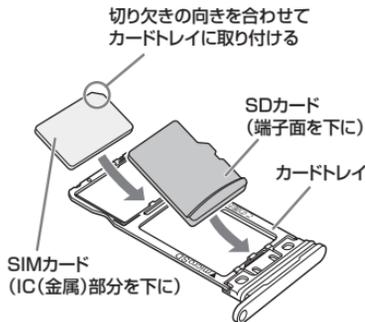
1 ディスプレイを上にして、カードトレイ取り出し用の穴に、SIM取り出しツールの先を差し込む

- カードトレイが飛び出すまで、しっかりとまっすぐ差し込んでください。
- ディスプレイを上にして、カードトレイを引き出してください。ディスプレイを下にしたたり、本機を立てた状態でカードトレイを引き出すと、SIMカードやSDカードがカードトレイから外れ、紛失する可能性があります。
- カードトレイを取り外す際に、カードトレイを強く引き出したたり、斜めに引き出したたりすると、破損の原因となります。ゆっくりと水平にカードトレイを引き抜いてください。



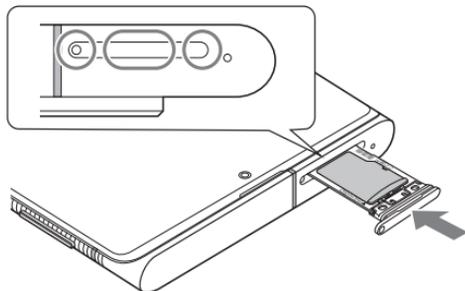
2 カードの取り付け／取り外しをする

- SIMカードやSDカードをカードトレイに取り付ける際は、向きにご注意ください。切り欠きの向きを合わせ、IC(金属)部分／端子面が下になるよう取り付けてください。
- SIMカードやSDカードはカードトレイから浮かないように取り付けてください。乗り上がった状態のまま本機に差し込むと、破損の原因となります。



3 SIM／SDカード挿入口に、カードトレイを差し込む

- カードトレイを裏表逆に挿入しないでください。
- カードトレイを矢印の方向へ奥までゆっくりと水平に差し込みます。
- カードトレイを差し込む際は、○部分をしっかりと押して、本機とカードトレイにすき間がないことを確認してください。
- 防水・防塵性能維持のため、カードトレイは完全に閉じてご利用ください。



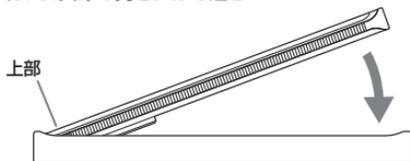
ケースの取り付け／取り外しについて

本機にケースを取り付けると、落下や衝撃によるダメージから側面や背面を保護することができます。

ケースを取り付ける

ケースは本機の上部から取り付けてください。下部から取り付けると、ケースが破損する原因となります。

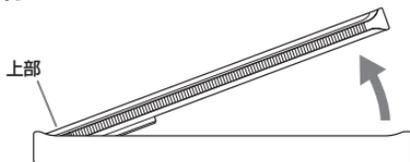
- 1 本機とケースの向きを合わせ、本機の上部をケースに入れて、矢印の向きにはめ込む



ケースを取り外す

ケースは本機の下部から取り外してください。上部から取り外すと、ケースが破損する原因となります。

- 1 本機の下部を矢印の向きに持ち上げ、ケースから取り外す



レンズキャップの取り付け／取り外しについて

標準カメラにレンズキャップを取り付けると、傷や汚れからレンズを保護することができます。

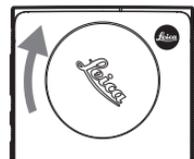
レンズキャップを取り付ける

- 1 標準カメラにレンズキャップを取り付ける
 - 取り付ける際は、レンズキャップとケース右上の「Leica」のロゴの向きを合わせてください。



レンズキャップを取り外す

- 1 レンズキャップを回転させて取り外す



本機の充電

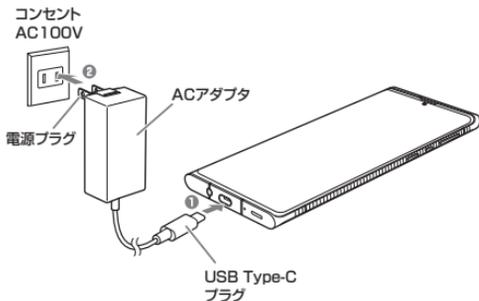
お買い上げ時、本機は十分に充電されていません。本機を初めて使うときは、必ず十分に充電してからご利用ください。

- 電池残量が少なくなっていると、電源が入らないことがあります。
- 充電しても電源が入らない場合は、ソフトバンクショップへご相談ください。

ACアダプタを利用する

オプション品のACアダプタ(USB PD対応 USB Type-C™ 急速充電ACアダプタ[ZSDBAS](SB-AC20-TCPD))をお使いください。

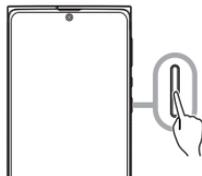
- ACアダプタの取扱説明書を参照してください。



- 1 本機の外部接続端子に、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを差し込む
- 2 ACアダプタの電源プラグを起し、コンセントに差し込む
- 3 充電が完了したら、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜き、ACアダプタのUSB Type-Cプラグを本機から取り外す

電源を入れる

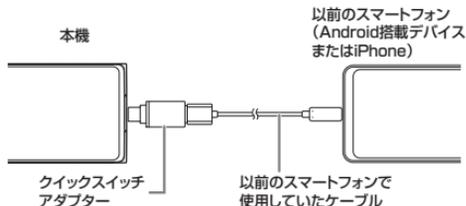
1 電源キー(本機右側面のキー)(長押し)



データ引き継ぎについて

付属のクイックスイッチアダプターを本機の外部接続端子に接続することで、以前のスマートフォンと本機をケーブルで接続して、簡単にデータを引き継ぐことができます。

- はじめて本機の電源を入れたときに表示される初期設定画面の「アプリとデータのコピー」で、画面に従ってスマートフォン同士を接続し、データの引き継ぎを行ってください。
- あらかじめWi-Fiまたはモバイルネットワークに接続しておいてください。
- クイックスイッチアダプターを利用したデータ引き継ぎについて詳しくは、次のウェブサイトをご参照ください。
http://k-tai.sharp.co.jp/support/datacopy/pdf/easy_data_copy.pdf



- クイックスイッチアダプターは、データの引き継ぎ以外の用途(充電など)には使用しないでください。

交換機用暗証番号について

本機のご利用にあたっては、交換機用暗証番号が必要になります。ご契約時の4桁の暗証番号で、オプションサービスを一般電話から操作する場合などに必要な番号です。

- 交換機用暗証番号はお忘れにならないようにご注意ください。万一お忘れになった場合は、所定の手続きが必要になります。詳しくは、お問い合わせ先(☎ 54ページ)までご連絡ください。
- 暗証番号は、他人に知られないようにご注意ください。他人に知られ悪用されたときは、その損害について当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

PINコードについて

PINコードとは、SIMカードの暗証番号です。第三者による本機の無断使用を防ぐために使います(SIMカードお買い上げ時は「9999」に設定されています)。

- 電源を入れたとき、PINコードを入力しないと本機を使用できないように(SIMカードロックを設定)することができます。

PINコードを変更する(SIMカードをロック)

- 1 ホーム画面を上フリック→ (設定)→**セキュリティ**→**SIM カードロック設定**
- 2 **SIM カードをロック**→現在のPINコード入力→**OK**
 - SIMカードロックが設定され、PINコードが変更できる状態となります。
- 3 **SIM PINの変更**→現在のPINコード入力→**OK**→**新しいPINコード入力**→**OK**→**新しいPINコードを再度入力**→**OK**

PINコードの入力間違いについて

- PINコードの入力を3回間違えると、PINロックが設定され、本機の使用が制限されます。

PINロックを解除するとき

- お問い合わせ先(☎ 54ページ)で、「PINロック解除コード(PUKコード)」をご確認ください。
 - PUKコードの入力を10回間違えると、SIMカードがロックされ、本機が使用できなくなります。このときは、ソフトバンクショップにてSIMカードの再発行(有償)が必要になりますので、ご注意ください。

使用材料

Leitz Phone 1本体

使用箇所	使用材料 / 表面処理
ディスプレイ面(ガラス部)、背面	強化ガラス / AFコート
ディスプレイ面(ガラス部)と外装(金属部)の隙間	ウレタン樹脂
外装(金属部) / 電源キー / 音量キー (Up / Down) / アシスタントキー / カメラ飾り / カードトレイ(外装部)	アルミニウム / アルマイト処理
外装樹脂部(アンテナスリット部、イヤホンマイク端子の開口部、外部接続端子の開口部)	PBT樹脂(ガラス入り)
カメラパネル	強化ガラス / AFコート、ARコート
受話口 / スピーカーメッシュ	ステンレス / 電着塗装
カードトレイ	POM樹脂 + ステンレス
カードトレイのパッキン	シリコンゴム

付属品

■ クイックスイッチアダプター

使用箇所	使用材料 / 表面処理
Type-Cプラグ(金属部)	ステンレス / ニッケルメッキ
Type-Cプラグ(樹脂部) / Type-A端子(樹脂部)	LCP樹脂
Type-A端子(金属部)	SPCC / ニッケルメッキ
本体(金属部)	アルミ合金 / アルマイト処理
本体(樹脂部)	PBT樹脂

■ SIM取り出しツール

使用箇所	使用材料 / 表面処理
SIM取り出しツール	ステンレス

■ ケース

使用箇所	使用材料 / 表面処理
ケース	シリコン(PCインサート成形) + マイクロファイバー貼付け + ニッケルパッシブ貼付け

■ レンズキャップ

使用箇所	使用材料 / 表面処理
レンズキャップ	アルミニウム + PC貼付け + マイクロファイバー貼付け / アルマイト処理

安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- ここに示した注意事項は、お使いになる人や、他人への危害、財産への損害を未然に防ぐための内容を記載していますので、必ずお守りください。
- 次の表示の区分は、表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

 危険	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
 警告	この表示は、取り扱いを誤った場合、「死亡または重傷 ^{※1} を負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示は、取り扱いを誤った場合、「軽傷 ^{※2} を負う可能性が想定される場合および物的損害 ^{※3} の発生が想定される」内容です。

- ※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものを指します。
- ※2 軽傷：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。
- ※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害を指します。

禁止・強制的絵表示の説明

 禁止	禁止(してはいけないこと)を示す記号です。	 濡れ手禁止	濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。
 分解禁止	分解してはいけないことを示す記号です。	 指示	指示に基づく行為の強制(必ず実行していただくこと)を示す記号です。
 水濡れ禁止	水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。	 電源プラグを抜く	電源プラグをコンセントから抜いていただくことを示す記号です。

本機、SIMカード、クイックスイッチアダプター、SIM取り出しツール、ケース、レンズキャップ、ACアダプタ(オプション品)の取り扱いについて(共通)

危険

高温になる場所や熱のこもりやすい場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

電子レンジ、IH調理器などの加熱調理器、圧力釜などの高压容器に入れたり、近くに置いたりしないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

砂や土、泥を掛けたり、直に置いたりしないでください。また、砂などが付着した手で触れないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水・防塵性能については、「防水・防塵性能について」(P.39ページ)をご参照ください。



禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)で濡れた状態では、充電しないでください。
また、風呂場などの水に触れる場所では、充電しないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
防水性能については、「防水・防塵性能について」(P.39ページ)をご参照ください。



禁止

本機に強い圧力を加えたり、折損させたりしないでください。特に衣類のポケットに入れて持ち運ぶ場合は、ぶつけたり、物に挟んだりしないでください。

内蔵電池の破損により、火災、やけど、けがなどの原因となります。

※ご注意ください(例)

- スボンやスカートのポケットに入れた状態で座ったり、しゃがんだりする
- 上着のポケットに入れた状態で、扉や自動車のドアに挟む
- ソファやベッド、布団など柔らかい物の上や、床の上で踏みつける
- 電車やバスなどの座席シートに挟み込む



禁止

分解、改造をしないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



分解禁止

本機の内蔵電池を取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

本機の背面カバーは取り外せません。取り外そうとしないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

水などの液体(飲料水、汗、海水、ベットの尿など)で濡らさないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については、「防水・防塵性能について」(P.39ページ)をご参照ください。



水濡れ禁止

充電端子や外部接続端子に水などの液体(飲料水、汗、海水、ベットの尿など)を入れないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。

防水性能については、「防水・防塵性能について」(P.39ページ)をご参照ください。



水濡れ禁止

オプション品は、ソフトバンクが指定したものを使用してください。

指定以外のものを使用すると、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示



落下させる、踏みつける、投げつけるなど強い力や衝撃、振動を与えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

充電端子や外部接続端子に導電性異物(金属片、鉛筆の芯など)を接触させたり、ほこりが内部に入ったりしないようにしてください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。

火災、やけどなどの原因となります。



禁止

お手入れの際は、消毒液や水分が隙間、充電端子、外部接続端子、イヤホンマイク端子、受話口/スピーカー、送話口/マイク、マイク、スピーカー部に入らないようにしてください。本機の破損により、けが、感電などの原因となります。



水濡れ禁止

所定の充電時間を超えても充電が完了しない場合は、充電を中止してください。

過充電などにより、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

可燃性ガスが発生する可能性のある場所や粉塵が発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本機の電源を切り、充電をしている場合は中止してください。

可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

ガソリンスタンド構内などでの使用については、各施設の指示に従ってください。

ガソリンスタンド構内などでは充電をしないでください。また、ガソリンスタンド構内などでご使用になる際は落下などに注意し、特に給油中は使用しないでください。可燃性ガスなどへの引火により爆発や火災などの原因となります。



指示

使用中、充電中、保管中に、異臭、異音、発煙、発熱、変色、変形などの異常がみられた場合は安全に注意し、次の作業を行ってください。

- 電源プラグをコンセントから抜く。
- 本機の電源を切る。

上記の作業を行わないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

注意

破損したまま使用しないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所には置かないでください。パイプレタ設定中は特にご注意ください。
落下して、けがなどの原因となります。



禁止

湿気やほこりの多い場所や高温になる場所での使用、保管はしないでください。

火災、やけど、感電などの原因となります。

防水・防塵性能については、「防水・防塵性能について」

(P.39)をご参照ください。



禁止

子供が使用する場合は、保護者が取り扱いの方法を教え、誤った使いかたをさせないでください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

乳幼児の手の届く場所に置かないでください。

カードトレイやクイックスイッチアダプター、SIM取り出しツールなどの小さい部品の保管場所には特にご注意ください。

誤飲、けが、感電などの原因となります。



禁止

本機を継続して使用される場合や充電中は温度が高くなる場合がありますのでご注意ください。また、衣類のポケットに入れたり、眠ってしまうなどして、意図せず継続して触れることがないようにご注意ください。

アプリ、通話、データ通信や動画視聴など、継続しての使用や充電中は、本機やACアダプタの温度が高くなる場合があります。温度の高い部分に直接継続して触れるとお客様の体質や体調によっては肌の赤みやかゆみ、かぶれ、低温やけどなどの原因となります。



指示

本機の取り扱いについて

危険

火の中に投入したり、熱を加えたりしないでください。
火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

鋭利なもの(釘など)を刺したり、硬いもの(ハンマーなど)で叩いたり、踏みつけたりするなど過度な力を加えないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

本機内部の物質が目や口などに入った場合は、すぐにきれいな水で洗った後、ただちに医師の診療を受けてください。
本機内部の物質の影響により、失明や体調不良などの原因となります。



指示

警告

モバイルライトの発光部を人の目に近づけて点灯、発光させないでください。特に、乳幼児に対しては十分に距離を離してください。

視力障害などの原因となります。また、目がくらんだり驚いたりしてけがなどの事故の原因となります。



禁止

自動車などの運転者に向けてモバイルライトを点灯、発光しないでください。

運転の妨げとなり、事故などの原因となります。



禁止

点滅を繰り返す画面を長時間見ないでください。
けいれんや意識喪失などの原因となります。



禁止

本機内のSIMカードやSDカードの挿入口に水などの液体(飲料水、汗、海水、ベッドの尿など)や金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。

また、SIMカードやSDカードの挿入場所や向きを間違えないでください。

火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



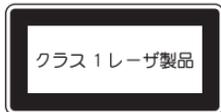
禁止

カメラのレンズに直射日光などを長時間あてないでください。
レンズの集光作用により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



禁止

近接センサーおよびToFをのぞきこまないでください。
一時的に視力に影響を与え、事故につながる可能性があります。



禁止

航空機へのご搭乗にあたり、本機の電源を切るか、機内モードに設定してください。

航空機内での使用については制限があるため、各航空会社の指示に従ってください。
電波により航空機の電子機器に影響を及ぼす原因となります。なお、航空機内での使用において禁止行為をした場合、法令により罰せられることがあります。



指示

病院での使用については、各医療機関の指示に従ってください。使用を禁止されている場所では、本機の電源を切ってください。電波により電子機器や医用電気機器に影響を及ぼす原因となります。



指示

ハンズフリーに設定して通話するときや、大きな音で着信音が鳴っているとき、待ち受け中などは、必ず本機を耳から離してください。

また、イヤホンマイクなどを本機に装着し、ゲームや動画・音楽再生などをする場合は、適度なボリュームに調節してください。
ハンズフリーに設定して通話すると、本機から大きな音が出ます。待ち受け中であっても、突然の着信音やアラーム音が鳴動する場合があります。大きな音を長時間連続して聞くと、難聴など耳への障害の原因となります。また、音量が大きすぎると周囲の音が聞こえにくく、事故の原因となります。



指示

心臓の弱い方は、着信バイブレート(振動)や着信音量の設定に注意してください。

突然の着信バイブレート(振動)や着信音の鳴動に驚き、心臓に影響を及ぼす原因となります。



指示

医用電気機器などを装着している場合は、医用電気機器メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認ください。

電波により医用電気機器などに悪影響を及ぼす原因となります。



指示

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは、本機の電源を切ってください。

電波により電子機器が誤動作するなどの悪影響を及ぼす原因となります。

※ご注意ください。電子機器の例
補聴器、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器、その他の自動制御機器など。植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器、その他の医用電気機器をご使用になる方は、各医用電気機器メーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。



指示

ディスプレイ部や背面カバー、カメラのレンズを破損した際には、割れた部分や露出した本機の内部にご注意ください。破損部や露出部に触れると、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

内蔵電池が漏液したり、異臭がしたりするときは、ただちに使用をやめて火気から遠ざけてください。

漏液した液体に引火し、発火、破裂などの原因となります。



指示

ベットなどが本機に噛みつかないようにご注意ください。
内蔵電池の発火、破裂、発熱、漏液により、火災、やけど、けがなどの原因となります。



指示

注意

モーションセンサーや地磁気センサーのご利用にあたっては、必ず周囲の安全を確認し、本機をしっかりと握り、必要以上に振り回さないでください。
けがなどの事故の原因となります。



禁止

ディスプレイを破損し、内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後ただちに医師の診察を受けてください。



禁止

一般のゴミと一緒に捨てないでください。

火災、やけど、けがなどの原因となります。また、環境破壊の原因となります。不要となった本機は、ソフトバンクショップなど窓口にお持ちいただくか、回収を行っている市区町村の指示に従ってください。



禁止

内蔵電池内部の物質が漏れた場合は、顔や手などの皮膚や衣類などにつけないでください。
目や皮膚への傷害などを起こす原因となります。
内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、すぐにきれいな水で洗い流してください。
また、目や口などに入った場合は、洗浄後ただちに医師の診療を受けてください。



禁止

SIMカードの取り出しの際は、指などの体の一部を傷つけないよう、SIM取り出しツールの先端にご注意ください。
SIM取り出しツールの先端に触れると、けがなどの原因となります。



禁止

自動車内で使用する場合、自動車メーカーもしくは販売業者に、電波による影響についてご確認ください。
車種によっては、電波により車載電子機器に悪影響を及ぼす原因となりますので、その場合はただちに使用を中止してください。



指示

本機の使用により、皮膚に異状が生じた場合は、ただちに使用をやめ、医師の診療を受けてください。
お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質については、「使用材料」(P.15ページ)をご参照ください。



指示

本機を受話口/スピーカー部、スピーカー部、カメラ部、パイプレータ部(背面右下)に磁気が発生する部品を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。
付着物により、けがなどの原因となります。



指示

ディスプレイを見る際は、十分明るい場所で、ある程度の距離をとってください。
暗い場所や近くで見ると視力低下などの原因となります。



指示

ACアダプタ(オプション品)の取り扱いについて



警告

ACアダプタのコードが傷んだら使用しないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

雷が鳴り出したら、ACアダプタには触れないでください。
感電などの原因となります。



禁止

コンセントにつないだ状態で充電端子をショートさせないでください。また、充電端子に手や指など、身体の一部を触れさせないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタのコードの上に重いものをのせたり、引っ張るなど無理な力を加えたりしないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

コンセントにACアダプタを抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

ACアダプタに変圧器(海外旅行用のトラベルコンバーターなど)を使用しないでください。
発火、発熱、感電などの原因となります。



禁止

本機にACアダプタを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。
火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

濡れた手でACアダプタのコードや充電端子、電源プラグに触れないでください。
火災、やけど、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

指定の電源、電圧で使用してください。
また、海外で充電する場合は、海外で使用可能なACアダプタで充電してください。



指示

誤った電源、電圧で使用すると火災、やけど、感電などの原因となります。
ACアダプタ: AC100V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)
海外で使用可能なACアダプタ: AC100V~240V(家庭用交流コンセントのみに接続すること)

電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。
ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

ACアダプタをコンセントに差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

電源プラグをコンセントから抜く場合は、ACアダプタのコードを引っ張るなど無理な力を加えず、ACアダプタを持って抜いてください。

ACアダプタのコードを引っ張るとコードが傷つき、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

本機にUSB Type-Cプラグを抜き差しする場合は、コードを引っ張るなど無理な力を加えず、接続する端子に対してまっすぐ抜き差ししてください。

正しく抜き差ししないと、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

充電端子が曲がるなど変形した場合は、ただちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

充電端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

電源プラグを差したまま放置すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)が付着した場合は、ただちに電源プラグをコンセントから抜いてください。

付着物などによるショートにより、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

抜かずに行くと、火災、やけど、感電などの原因となります。



電源プラグ
を抜く

注意

コンセントにつないだ状態でACアダプタに継続して触れないでください。

やけどなどの原因となります。



禁止

SIMカードの取り扱いについて

注意

SIMカードを取り扱う際は指などの体の一部を傷つけないよう、切断面にご注意ください。

切断面が鋭利になっている場合があります、けがなどの原因となります。



指示

クイックスイッチアダプターの取り扱いについて

警告

本機につないだ状態で端子をショートさせないでください。また、端子に手や指など、体の一部に触れさせないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

本機にクイックスイッチアダプターを抜き差しするときは、金属類を接触させないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



禁止

本機にクイックスイッチアダプターを接続した状態で、接続部に無理な力を加えないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



禁止

濡れた手でクイックスイッチアダプターに触れないでください。火災、やけど、感電などの原因となります。



濡れ手禁止

端子についたほこりは、拭き取ってください。

ほこりが付着した状態で使用すると、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

クイックスイッチアダプターを本機に差し込むときは、確実に差し込んでください。

確実に差し込まないと、火災、やけど、感電などの原因となります。



指示

端子が曲がるなど変形した場合は、直ちに使用をやめてください。また、変形を元に戻しての使用もやめてください。

端子のショートにより、火災、やけど、けが、感電などの原因となります。



指示

注意

本機につないだ状態でクイックスイッチアダプターに継続して触れないでください。
やけどなどの原因となります。



禁止

皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診察を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質については、「使用材料」(P.15ページ)をご参照ください。



指示

SIM取り出しツールについて

警告

SIM取り出しツールの先端部は尖っています。本人や他の人に向けて使用しないでください。
本人や他の人に当たり、けがや失明の原因となります。



禁止

ケースの取り扱いについて

注意

ケースに本機を取り付けるときは、指を挟まないでください。
けがなどの原因となります。



禁止

皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診察を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質については、「使用材料」(P.15ページ)をご参照ください。



指示

レンズキャップの取り扱いについて

注意

レンズキャップに磁石を使用しているため、金属片(カッターの刃やホチキスの針など)が付着していないことを確認してください。

付着物により、けがなどの原因となります。



指示

皮膚に異状が生じた場合は、直ちに使用をやめ、医師の診察を受けてください。

お客様の体質や体調によっては、かゆみ、かぶれ、湿疹などが生じることがあります。
各箇所の材質については、「使用材料」(P.15ページ)をご参照ください。



指示

医用電気機器近くでの取り扱いについて

警告

植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着されている場合は、装着部から本機を15cm以上離して携行および使用してください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

自宅療養などにより医療機関の外で、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合には、電波による影響について個別に医用電気機器メーカーなどにご確認ください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

身動きが自由に取れないなど、周囲の方と15cm未満に近く恐れがある場合には、事前に本機を電波の出ない状態に切り替えてください(機内モードまたは電源オフなど)。

付近に植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器などの医用電気機器を装着している方がいる可能性があります。電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

医療機関内における本機の使用については、各医療機関の指示に従ってください。

電波により医用電気機器の作動に悪影響を及ぼす原因となります。



指示

お願いとご注意

ご利用にあたって

- SIMカードや、SIMカード装着済みの本機を盗難・紛失された場合は、必ずお問い合わせ先(※54ページ)までご連絡のうえ、緊急利用停止の手続きを行ってください。
- 本機は、電波を利用しているため、特に屋内や地下街、トンネル内などでは電波が弱さにくくなり、通話が困難になることがあります。また、通話中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通話が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本機を公共の場所でご利用いただくときは、周囲の人たちの迷惑にならないようご注意ください。
- 本機は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただくことがあります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本機を使用すると、雑音が入るなどの影響を与えることがありますので、ご注意ください。
- 傍受(ぼうじゅ)にご注意ください。
本機は、デジタル信号を利用して傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常的手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとはいえません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。
 - 傍受とは、無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。
- インターネットのサイトには、悪質なものや有害なものがあります。特に、個人情報を書き込みなどは慎重に行いましょう。
- 本機の画面には有機ELを使用しています。
有機ELは特性上、明るさを上げた状態で同じ画像を表示し続けると、画像が消えずに残り続ける場合があります。そのため、画面の明るさを下げ、画面消灯(スリープ)までの時間を短く設定することをおすすめします。
また、画面を見る角度を変えると色味が変化して見える場合がありますが、これも有機ELの特性です。
- 本機を他人に使用せたり譲渡する目的で海外へ持ち出す場合は、輸出許可が必要になることがあります。旅行や出張時に本人が使用する目的で日本から持ち出し持ち帰る場合には許可は不要です。米国輸出規制により本機をキューバ、イラン、朝鮮民主主義人民共和国、スーダン、シリアへ持ち込むためには米国政府の輸出許可が必要ですが、これも有機ELの特性です。
- 本機では、Google LLCが提供する「Google Play™」上より、さまざまなアプリのインストールが可能です。お客様ご自身でインストールされるこれらのアプリの内容(品質、信頼性、合法性、目的適合性、情報の真実性、正確性など)およびそれに起因するすべての不具合(ウイルスなど)につきましては、当社は一切の保証を致しかねます。

■SIMカードについて

- 日本国内では、SIMカードを取り付けないと緊急通報番号(110番、119番、118番)に発信できません。

■高温時のご注意

- 操作方法や使用環境によっては、本機の内部温度が高くなり、熱くなる場合があります。その際には安全のため、電源が切れることがあります。
この場合には、本機の内部温度が下がってから、電源を入れてください。

■カメラについて

- カメラ機能は、一般的なモラルを守ってご使用ください。
- 大切なシーンを撮影される場合は、必ず試し撮りを行い、画像を表示して正しく撮影されていることをご確認ください。
- 撮影が禁止されている場所では撮らないでください。
- カメラ機能を利用して撮った画像は、個人として楽しむ場合などを除き、著作権者(撮影者)などの許可を得ることなく使用したり、転送することはできません。

■内部ストレージについてのご注意

- お買い上げ時、本機で撮った写真や動画などのデータは、内部ストレージに保存されるように設定されています。
- お客様がダウンロードされたアプリ(市販品)によっては、保存先がSDカードと説明されている場合でも、データが内部ストレージに保存されますのでご注意ください。

■SSL/TLSについて

- 本機には、あらかじめ認証機関から発行された電子的な証明書が登録されており、SSL/TLS(インターネット上でデータを暗号化して送受信する通信方法)を利用できます。
- セキュリティで保護されている情報画面を表示する場合は、お客様は自己の判断と責任においてSSL/TLSを利用するものとします。お客様ご自身によるSSL/TLSの利用に際し、ソフトバンクおよび認証会社である合同会社シマンテック・ウェブサイトセキュリティ、サイバートラスト株式会社は、お客様に対しSSL/TLSの安全性に関して何ら保証を行うものではありません。

■ 緊急速報メールについて

- 緊急速報メールを受信すると、メッセージと警告音およびバイブレータでお知らせします。
 - お買い上げ時は有効になっています(無効にすることもできます)。
 - お買い上げ時、警告音はマナーモード設定中も最大音量で鳴動し、バイブレータはマナーモードの設定に関わらず動作します(設定は変更できます)。
- 緊急速報メールの設定について詳しくは、取扱説明書/オンラインマニュアルを参照してください。
- 通話中、通信中および電波状態が悪い場合は受信できません。
 - ※ VoLTEを利用した音声通話中は、受信することができません。
- お客様のご利用環境・状況によっては、お客様の現在地と異なるエリアに関する情報が受信される場合、または受信できない場合があります。
- 当社は情報の内容、受信タイミング、情報を受信または受信できなかったことに起因した事故を含め、本サービスに関連して発生した損害については、一切責任を負いません。

■ 技術基準適合証明について

本機は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合してあります。次の操作で、技術基準適合証明に関する情報(☑等)を確認できます。

ホーム画面を上フリック →  (設定) →  デバイス情報 →  認証

■ 電波障害自主規制について

本機は、VCCI自主規制措置運用規程に基づく技術基準に適合しており、その適合マークを本機の電子銘板に表示しています。電子銘板は、次の操作で確認できます。

ホーム画面を上フリック →  (設定) →  デバイス情報 →  認証

お取り扱いについて

- 本機は温度:5℃~35℃、湿度:35%~85%の範囲でご使用ください。お風呂場でのご利用については、「風呂場でもお使いいただく際のご注意」(P.41ページ)をご参照ください。
- 極端な高温や低温環境、直射日光の当たる場所でのご利用、保管は避けてください。
- 使用中や充電中は本機や内蔵電池が温かくなることがありますが、異常ではありませんので、そのままご利用ください。
- お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
 - 強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。
 - ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。
 - アルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 本機のディスプレイを堅い物でこすったり、傷つけないようご注意ください。

- 無理な力がかからないようにお取り扱いください。故障やけがの原因となります。
 - スボンやスカートのポケットに入れたまま、しゃがみこんだり椅子などに座らないでください。特に厚い生地の衣服のときはご注意ください。
 - カバンなどに入れるときは、重たい物の下にならないように十分にご注意ください。
- 本機の背面カバーは取り外しできません。無理に取り外そうとしないでください。破損や故障の原因となります。また、防水・防塵性能を損なう原因にもなります。
- 端子に指定品以外のものは、取り付けしないでください。誤動作したり、破損することがあります。
- SDカードの使用中は本機の電源を切らないでください。データの消失・故障の原因となります。
- 歩行中は、周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げないでください。事故の原因となります。
- 屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電の恐れがあります。
- 本機を手に持って使用するときは、受話口や送話口、スピーカー、マイクをぶさけないようご注意ください。
- 近接センサーは、通話中にタッチパネルの誤動作を防ぐためのものです。センサー部分を指でふさいだり、シールなどを貼らないでください。通話中にディスプレイの表示が常に表示された状態になり、操作できなくなることがあります。
- 髪の毛の上から受話口を当てて通話すると、近接センサーが正常に動作しないことがあります。画面が点灯したままとなり、誤って画面に触れることによって、通話が切れる場合があります。
- 明るさセンサー部分を指でふさいだり、シールなどを貼らないでください。周囲の明るさによってセンサーが反応できなくなり、正しく動作しない場合があります。
- 本機は、受話口がディスプレイの上端中央部にあります。通話中相手の声が聞こえにくいときは、受話口をご確認のうえ、耳の中央の位置に合わせると、より聞き取りやすくなります。

■ 内蔵電池について

- 内蔵電池の性能や寿命を低下させる原因となりますので、次の状態では保管しないでください。
 - (充電完了後すぐの)フル充電状態
 - (本機の電源が入らないほど)電池残量がない状態
- 目安として、電池残量が40%程度での保管をおすすめします。
- 内蔵電池の使用条件によって、寿命が近づくにつれて内蔵電池が膨れることがあります。安全上問題はありません。
- 内蔵電池は消耗品です。十分に充電しても使用できる時間が極端に短くなったり、交換時期です。内蔵電池を交換してください。なお、内蔵電池は、お客様自身では交換できません。内蔵電池の交換については、ソフトバンクショップなどで、本機をお預かりして有料にて承ります。お問い合わせ先(P.54ページ)またはソフトバンクショップへご相談ください。

■ リチウムイオン電池について

- 本機は、リチウムイオン電池を使用しています。リチウムイオン電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルは、お近くのモバイル・リサイクル・ネットワークのマークのあるお店で行っていただけます。



Li-ion00



モバイル・リサイクル・ネットワーク
携帯電話メーカーのウェブサイトにご協力。

■ ディスプレイ(タッチパネル)について

- タッチパネルは指で軽く触れるように設計されています。指で強く押ししたり、先が尖ったもの(爪/ボールペン/ピンなど)を押し付けたりしないでください。
- 次の場合はタッチパネルに触れても動作しないことがあります。また、誤動作の原因となりますのでご注意ください。
 - 手袋をしたままでの操作※1
 - 爪の先での操作
 - 異物をタッチパネルに載せたままでの操作
 - 保護フィルムやシールなどを貼った操作
 - タッチパネルが濡れたままでの操作
 - 指が汗や水などで濡れた状態での操作
 - 水中での操作

- ※1 手袋をした指で操作するときは、グローブモードを設定してください。次の操作で設定できます。
ホーム画面を上フリック→ (設定)→**ディスプレイ**→**詳細設定**→**グローブモード**(表示)

■ クイックスイッチアダプターについて

- 水などの液体(飲料水、汗、海水、ペットの尿など)や粉塵などの異物を付着させないでください。
クイックスイッチアダプターは防水/防塵性能を有していません。風呂場などの湿気の多い場所や雨などがかかる場所でのご使用はおやめください。また身に付けている場合、汗による湿気により内部が腐食し故障の原因となります。
- 端子などは時々清掃し、きれいな状態で使用してください。
端子などが汚れた状態で使用すると、正常にご利用いただけません場合があります。
また、清掃する際には端子などの破損に十分ご注意ください。
- 落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障、破損の原因となります。
- 強い衝撃を与えないでください。また、端子を変形させないでください。故障の原因となります。

■ SIM取り出しツールについて

- SIM取り出しツールを、カードトレイ取り出し用の穴以外の穴などに挿入しないでください。
故障、破損の原因となります。
- 無理な力がかからないように使用してください。
故障、破損の原因となります。
- 廃棄の際は、それぞれの地域ルールにしたがって分別廃棄を行ってください。
- SIM取り出しツールは本書に記載の使用目的以外では使用しないでください。
故障、破損の原因となります。
- SIM取り出しツールは他の携帯端末には使用しないでください。
携帯端末の故障、破損の原因となります。

■ イヤホンマイクについて

- お使いになるイヤホンマイクによっては、正常に動作しない場合があります。
- イヤホンマイク使用時、イヤホンマイク端子に強い負荷をあたえると防水・防塵性能が損なわれることがありますのでご注意ください。

■ 強制的に電源を切る方法について

- 本機が動作を停止したり入力を受け付けなくなったりしたときは、強制的に電源を切ることができます。

電源キー(8秒以上長押し)

- 画面が消灯し、電源が切れます。

Bluetooth[®]機能について

Bluetooth[®]機能の利用時に、データや情報の漏洩により発生した損害につきましては、責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

■ 使用上の注意事項

本機のBluetooth[®]機能の周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

- 1 Bluetooth[®]機能を使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを目視で確認してください。
- 2 万一、Bluetooth[®]機能の使用にあたり、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Bluetooth[®]機能の使用を停止(電波の発射を停止)してください。
- 3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、お問い合わせ先(☎54ページ)へお問い合わせください。

● 周波数帯について

この無線機器は、2.4GHz帯を使用します。FHは変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、干渉距離は約80m以下です。

XXはその他方式を採用し、干渉距離は約80m以下です。

移動体識別装置の帯域を回避することはできません。

2.4FH/XX8

Wi-Fi(無線LAN)について

無線LAN(以降「Wi-Fi」と記載)は、電波を利用して情報のやりとを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、第三者に情報を盗み見られてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。

- 電気製品・AV・OA機器などの近くでは利用しないでください。通信速度の低下や通信不可、雑音などの可能性があります(特に電子レンジ使用時は、影響を受けることがあります)。
- 複数のアクセスポイントが存在するときは、正しく検索できないことがあります。

■ 使用上の注意事項

本機のWi-Fiの周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ライン等で使用されている構内無線局、アマチュア無線局など(以下、「他の無線局」と略す)が運用されています。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記の事項に注意してご使用ください。

- 1 Wi-Fiを使用する前に、近くで同じ周波数帯を使用する「他の無線局」が運用されていないことを目視で確認してください。
- 2 万一、Wi-Fiの使用にあたり、本機と「他の無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用場所を変えるか、Wi-Fiの使用を停止(電波の発射を停止)してください。
- 3 その他不明な点やお困りのことが起きたときには、お問い合わせ先(☎54ページ)へお問い合わせください。

● 周波数帯について

この無線機器は、2.4GHz帯と5GHz帯を使用します。

● 2.4GHz帯について

変調方式としてDS-SS/OFDM変調方式を採用し、干渉距離は40m以下です。

2.4DS/OF4

本機のWi-Fi 2.4GHz帯で設定できるチャンネルは1-13です。これ以外のチャンネルのアクセスポイントには接続できませんのでご注意ください。

● 5GHz帯の使用チャンネルについて

5GHzの周波数帯においては、5.2GHz/5.3GHz/5.6GHz帯(W52/W53/W56)の3種類の帯域を使用することができます。

- W52(5.2GHz帯/36、40、44、48ch)
 - W53(5.3GHz帯/52、56、60、64ch)
 - W56(5.6GHz帯/100、104、108、112、116、120、124、128、132、136、140、144ch)
- 5.2GHz/5.3GHz帯無線LANの屋外利用は法律で禁止されています(5.2GHz帯高出力データ通信システムのアクセスポイント/中継局と通信する場合を除く)。

■ Bluetooth[®]との同時利用について

Wi-Fi(IEEE802.11b/g/n/ax)は、Bluetooth[®]と同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くでBluetooth[®]機器を利用したり、本機のBluetooth[®]が有効になっていると、通信速度の低下や雑音、接続不能の原因になることがあります。接続に支障があるときは、Bluetooth[®]機器の利用を中止したり、本機のBluetooth[®]を無効にしてください。

- 利用可能なチャンネルは、国により異なります。
- 航空機内での使用は事前に各航空会社へご確認ください。
- 一部の国/地域では、Wi-Fiの使用が制限されます。海外で利用するときは、その国/地域の法規制など条件をご確認ください。

防水・防塵性能について

本機の防水・防塵性能

本機は、本機とカードトレイにすき間がないように、カードトレイをしっかりとは差し込んだ状態で、IPX5※1、IPX8※2相当の防水性能およびIP6X※3相当の防塵性能を有しています。

- ※1 IPX5とは、内径6.3mmの注水ノズルを使用し、約3mの距離から約12.5リットル/分の水を最低3分間注水する条件であらゆる方向から噴流を当てても、電話機としての機能を有することを意味します。
 - ※2 IPX8とは、常温で水道水、かつ静水の水深1.5mのところに電話機を静かに沈め、約30分放置後に取り出したときに電話機としての機能を有することを意味します。
 - ※3 IP6Xとは、保護度合いを指し、直径75μm以下の塵埃(じんあい)が入った装置に電話機を8時間入れてかかはんさせ、取り出したときに電話機の内部に塵埃が侵入しない機能を有することを意味します。
- 実際の使用にあたって、すべての状況での動作を保証するものではありません。お客様の取り扱いの不備による故障と認められたときは、保証の対象外となりますのでご了承ください。
- 本機は、IPX5/IPX8の防水およびIP6Xの防塵性能を有していますが、ホコリ、砂、泥、金属粉、食べこぼし、清涼飲料水、海水などが入った場合には、故障の原因となることがあります。

本機のお取り扱いについて

- 本機とカードトレイにすき間がないように、カードトレイをしっかりとは差し込んでください。パッキンとの接触面に細かいゴミ(髪の毛1本、砂粒1個、微細な繊維など)がはさまると、水や粉じんが入る原因となります。
- カードトレイを引き出している状態で水などの液体がかかった場合、内部に液体が入り、感電や故障の原因となります。そのまま使用せずに電源を切ってください。
- 本機が濡れているときは、乾いたきれいな布で拭き取ってください。
- 手が濡れているときや本機に水滴や異物がついているときは、カードトレイの抜き差しは絶対にしないでください。
- イヤホンマイク端子、外部接続端子は、濡れていたり、砂やほこりが付着した状態でご使用にならないでください。防水・防塵性能が損なわれたり、感電や回路のショートなどによる、故障・やけど・火災の原因となります。
- 常温(5℃～35℃)の真水・水道水にのみ対応しています。

使用時のご注意

- 本機に次のような液体をかけたり、つけたりしないでください。
 - 石けん、洗剤、入浴剤を含んだ水
 - 海水、プールの水
 - 温泉、熱湯など
- 海水やプールの水、清涼飲料水などがかかたり、ホコリ、砂、泥などが付着した場合には、すぐに常温(5℃～35℃)の真水・水道水で洗い流してください。乾燥して固まると、汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。
- 湯船やプールなどにつけないでください。また、水中で使用しないでください(キー操作を含む)。
- 本機は耐水圧設計ではありません。水道やシャワーなどで強い流水(6リットル/分を超え)を当てたり、水中に沈めたりしないでください。
- 風呂場など湿気の高い場所には、長時間放置しないでください。また、風呂場で長時間利用しないでください。
- 送話口、受話口、スピーカーなどの穴に水が入ったときは、一時的に音量が小さくなることがあります。十分に水抜きと乾燥(※43ページ)を行ったうえでご使用ください。
- ACアダプタなどのオプション品は、防水・防塵対応していません。屋外や風呂場、洗面所など湿気の強い場所や水のかかる可能性のある場所では使用しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
- 落下させるなど、本機に強い衝撃を与えたり、送話口、受話口、スピーカー、マイクなどをとがったものでつつかないでください。防水・防塵性能が損なわれることがあります。
- 砂浜、砂場などの砂の上には直接置かないでください。受話口、スピーカーなどに砂が入り、音が小さくなる恐れがあります。
- 結露防止のため、寒い場所から風呂場などへは本機が常温になってから持ち込んでください。万一、結露が発生したときは、取れるまで常温で放置してください。
- 本機は水に浮きません。
- 強い雨の中では使用しないでください。

■風呂場でお使いいただく際のご注意

- 常温の水道水以外の液体(温泉水や石けん、洗剤、入浴剤の入った水など)を附着させたり、湯船に浸けたりしないでください。故障の原因となります。万一、水道水以外の液体が附着したり、湯船に落ちてしまった場合は、ただちに所定の方法で洗い流してください。
- 風呂場では、室温は5℃～40℃、湿度は99%以下、使用時間は2時間以内の範囲でご使用ください。なお、すべての機能の連続動作を保証するものではありません。
- 水に濡れたあとは、必ず所定の方法(水抜きしかた: [P.43](#)ページ)で水抜き・自然乾燥を行ってください。風呂場での使用後やカメラのレンズ内側などに結露が発生した場合も自然乾燥を行ってください。
- 高温のお湯がかからないようにご注意ください。
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒い場所から暖かい風呂場などに本機を持ち込むときは、本体が常温になってから持ち込んでください。また、風呂場で暖まった本機に冷たい水をかけないでください。故障の原因となります。
- 風呂場では絶対に充電を行わないでください。
- 風呂場の構造・環境によっては電波が届かず、通話、データ通信ができない場合があります。
- 濡れた手で操作をする場合、反応しなかったり、誤動作したりする可能性があります。
- 風呂場で、イヤホンや外部接続機器を接続して使用しないでください。
- 風呂場では、「グローブモード」を無効にしてご使用ください。次の操作で無効にできます。
ホーム画面を上フリック → **(設定)** → **ディスプレイ** → **詳細設定** → **グローブモード** (●表示)

充電時のご注意

- 本機またはACアダプタが濡れている状態では、USB Type-Cプラグを絶対に接続しないでください。本機は防水機能を有しておりますが、濡れた状態でUSB Type-Cプラグを挿入すると、本機やUSB Type-Cプラグに附着した液体(水道水、清涼飲料水、海水、ペットの尿など)や異物などにより、感電や回路のショートなどによる異常発熱・焼損・火災・故障・やけどなどの原因となります。
- ACアダプタは、水周りで使用しないでください。火災・感電の原因となります。

防水・防塵性能を維持するために

- カードトレイのゴムパッキンは、防水・防塵性能を維持するための重要な役割を担っています。次のことにご注意ください。
 - はかしたり、傷つけたりしないでください。また、ゴミが附着しないようにしてください。
 - カードトレイが傷ついたり、変形したりしたときは、ソフトバンクショップにご相談ください。
- カードトレイのすき間、イヤホンマイク端子、外部接続端子に、先のとがったものを差し込まないでください。
- 防水・防塵性能を維持するため、異常の有無にかかわらず、2年に1回、カードトレイを交換することをおすすめします。お客様ご依頼によるカードトレイの交換は、本機を預かりして有料にて承ります。お問い合わせ先([P.54](#)ページ)またはソフトバンクショップへご相談ください。

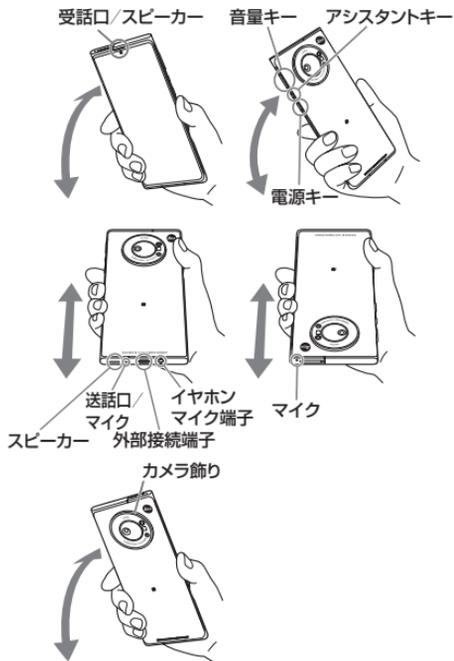
本機の洗いかた

- 本機に汚れ、ホコリ、砂、清涼飲料水などが附着したときは、汚れを軽く布で除去し、やや弱め的水流(6リットル/分以下、常温(5℃～35℃)の水道水)で蛇口やシャワーから約10cm離して洗います。本機とカードトレイにすき間ができないようにカードトレイを押さえたまま、ブラシやスポンジなどは使用せず手で洗ってください。洗ったあとは、水抜きをしてから使用してください。よく乾燥したあと、電源を入れてください。
- 本機とカードトレイにすき間がないように、カードトレイがしっかりと差し込まれていることを確認してから洗ってください。
 - 洗濯機や超音波洗浄機などで洗わないでください。
 - イヤホンマイク端子、外部接続端子は、特にホコリや砂などの汚れが附着しやすい部位です。汚れを残さないようしっかりと洗い流してください。また、水洗い後は十分に乾燥したことを確認したうえでご使用ください。砂や水滴が端子部に残ったままの状態でご使用になりますと、故障・やけど・火災の原因となります。
 - イヤホンマイク端子、外部接続端子を洗うときは、綿棒などの道具を使用したり、布を端子内部に押し込んだりしないでください。防水性能が損なわれるなど、故障の原因となります。

水抜きのかた

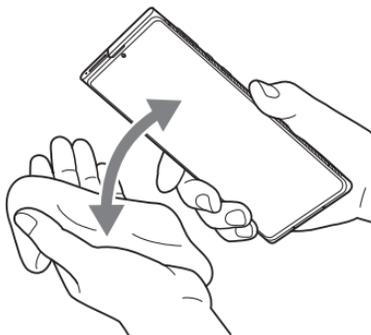
水に濡れたあとは、必ず「受話口／スピーカー」、「音量キー」、「電源キー」、「アシスタントキー」、「スピーカー」、「外部接続端子」、「送話口／マイク」、「イヤホンマイク端子」、「マイク」、「カメラ飾り」の水抜きを行ってください。

- 1 本機表面の水分を乾いた布などで拭く
- 2 本機をしっかりと持ち、20回程度振る



●本機を振るときは、落とさないようにしっかりと握ってください。

- 3 各部の穴やすき間に入った水分を、乾いた布などに押し当てて拭き取る



●各部の穴に水がたまっていることがありますので、開口部に布などを当て、軽くたたいて水を出してください。

- 4 乾いた布などを下に敷き、2～3時間程度常温で放置する

水を拭き取る際のご注意

●各部の穴の水を抜く際は、布や綿棒などを内部に押し込んだりしないでください。防水・防塵性能が損なわれることがあります。

水抜き後のご注意

- 水滴が付着したままで使用しないでください。
 - 通話不良となったり、衣服やカバンなどを濡らしてしまうことがあります。
 - イヤホンマイク端子、外部接続端子などがショートする恐れがあります。
 - 寒冷地では凍結し、故障の原因となることがあります。

知的財産権について

肖像権について

- 他人から無断で写真を撮られたり、撮られた写真を無断で公表されたり、利用されたりすることが認められないよう主張できる権利が肖像権です。肖像権には、誰にでも認められている人格権と、タレントなど経済的利益に着目した財産権（パブリシティ権）があります。したがって、勝手に他人やタレントの写真を撮って公開したり、配布したりすることは違法行為となりますので、適切なカメラ機能のご使用を心がけてください。

著作権について

- 音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作物および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。この目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」著作者人格権侵害として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守のうえ、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。また、本製品にはカメラ機能が搭載されていますが、本カメラ機能を使用して記録したものに付きましても、上記と同様の適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。

本機に搭載のソフトウェアは著作物であり、著作権、著作人人格権などをはじめとする著作権者の権利が含まれており、これらの権利は著作権法により保護されています。ソフトウェアの全部または一部を複製、修正あるいは改変したり、ハードウェアから分離したり、逆アセンブル、逆コンパイル、リバースエンジニアリング等を行わないでください。第三者にこのような行為をさせることも同様です。

オープンソースソフトウェアについて

- 本機には、GNU General Public License (GPL)、GNU Lesser General Public License (LGPL)、その他のライセンスに基づくソフトウェアが含まれています。次の操作で、当該ソフトウェアのライセンスに関する詳細を確認できます。
ホーム画面を上フリック → **(設定)** → **デバイス情報** → **法的情報** → **ガードパーティ ライセンス**
- GPL、LGPL、Mozilla Public License (MPL) に基づくソフトウェアのソースコードは、下記サイトで無償で開示されています。詳細は下記サイトをご参照ください。
<http://k-tai.sharp.co.jp/support/developers/oss/>

商標 / 登録商標について

動画の撮影 / 再生の技術には「MPEG-4」が使われています。 This product is licensed under the MPEG-4 Visual Patent Portfolio License for the personal and non-commercial use of a consumer to (i) encode video in compliance with the MPEG-4 Video Standard ("MPEG-4 Video") and/or (ii) decode MPEG-4 Video that was encoded by a consumer engaged in a personal and non-commercial activity and/or was obtained from a licensed video provider. No license is granted or implied for any other use. Additional information may be obtained from MPEG LA. See <http://www.mpegla.com>.

本製品は、AVCポートフォリオライセンスに基づき、お客様が個人的に、且つ非商業的活用のために (i) AVC規格準拠のビデオ (以下「AVCビデオ」と記載します) を符号化するライセンス、および / または (ii) AVCビデオ (個人的で、且つ商業的活動に従事していないお客様により符号化されたAVCビデオ、および / またはAVCビデオを提供することについてライセンス許諾されているビデオプロバイダーから入手したAVCビデオに限り) を復号するライセンスが許諾されています。その他の使用については、黙示的に一切のライセンス許諾がされておりません。さらに詳しい情報については、MPEG LA, L.L.C. から入手できる可能性があります。 <http://www.mpegla.com> をご参照ください。

Microsoft®、Excel®、PowerPoint®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Microsoft® Excel®、Microsoft® Wordは、米国のMicrosoft Corporationの商品名称です。

iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。 iPhoneの商標は、アイホン株式会社からのライセンスにもとづき使用されています。

™ and © 2021 Apple Inc. All rights reserved.

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、シャープ株式会社は、これらの商標を使用する許可を受けています。



OracleとJavaは、Oracle Corporation及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。



microSDロゴ、microSDHCロゴ、microSDXCロゴはSD-3C, LLCの商標です。

USB Type-C™はUSB Implementers Forumの商標です。

Qualcomm® aptX™とQualcomm TrueWireless™ are products of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. Qualcomm TrueWireless is a trademark of Qualcomm Incorporated. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.

Qualcomm and Snapdragon are trademarks of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. Snapdragon Elite Gaming™ is a trademark of Qualcomm Incorporated.



LDACおよびLDACロゴはソニー株式会社の商標です。LDAC and LDAC logo are trademarks of Sony Corporation.



本製品には株式会社モリサワの書体、新ゴ R、新ゴ Mを搭載しています。「新ゴ」は、株式会社モリサワの登録商標です。

Wi-Fi®、Wi-Fi Alliance®、Wi-Fi Direct®、Wi-Fi Protected Access® (WPA)はWi-Fi Alliance®の登録商標です。WPA2™、WPA3™、Wi-Fi Enhanced Open™はWi-Fi Alliance®の商標です。

Google™、Google ロゴ、Android™、Android ロゴ、Android Auto™、Google Play、Google Play ロゴ、Gmail™、Gmail ロゴ、Google カレンダー™、Google カレンダー ロゴ、GBOARD™、Google マップ™、Google マップ ロゴ、Chrome™、Chrome ロゴ、Google™ 検索、Google 検索 ロゴ、YouTube™、YouTube ロゴ、Google ドライブ™、Google ドライブ ロゴ、Google アシスタント、Google アシスタント ロゴ、Google ロケーション履歴™、Google ニュース™、Google ニュース ロゴ、Google フォト™、Google フォト ロゴ、Google Duo™、Google Duo ロゴ、Google Lens™、Google Lens ロゴ、YouTube Music ロゴ、Google Playムービー&TV ロゴ、Chromebook™、Chromecast™、Files ロゴ、Google Fit™、Google Pay™、Google Play ロゴ、Google One™およびGoogle One ロゴは、Google LLCの商標です。

This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (<http://www.openssl.org/>) この製品には OpenSSL Toolkit における使用のために OpenSSL プロジェクトによって開発されたソフトウェアが含まれています。

This product includes cryptographic software written by Eric Young (eay@cryptsoft.com) この製品には Eric Young によって作成された暗号化ソフトウェアが含まれています。

文字変換は、オムロンソフトウェア株式会社のiWnnを使用しています。iWnn © OMRON SOFTWARE Co., Ltd.2008-2021 All Rights Reserved. iWnn IME © OMRON SOFTWARE Co., Ltd. 2009-2021 All Rights Reserved.

「エモパー/emopa」、「エモパーメモ」、「エモパーヘルスケア」、「エモパーク/emopark」、「からだメイト」、「インテリジェントフレーミング」、「AIライブシャッター」、「AIライブストーリー」、「あとからキャプチャー」、「セルフイーフラッシュ」、「Bright Keep」、「クリップナウ/Clip Now」、「リラックスビュー/Relax View」、「長エネスイッチ」、「アウトドアビュー」、「バーチャルHDR」、「ロックフォトシャッフル」、「リッチカラーテクノロジーノジーマイール/Rich color technology Mobile」、「はっきりビュー」、「Payトリガー」、「なめらかハイスピード表示」、「エスション/S-Shoin」、「インテリジェントチャージ」、「くっきりトーク」、「スロートーク/Slow Talk」、「スマートカラーマッチング」、「LCフォント/LCFont」およびLCロゴマークは、シャープ株式会社の商標または登録商標です。



McAfeeとMcAfeeのロゴは、米国およびその他の国におけるMcAfee LLCの商標です。

「詐欺ウォール/Internet SagiWall」の名称およびロゴは、BBソフトサービス株式会社の商標または登録商標です。

ホームページはNTTの登録商標です。

「Yahoo!」および「Yahoo!」のロゴマーク、「Y!」のロゴマークは、米国Oath Inc.の登録商標または商標です。

FeliCaは、ソニー株式会社が開発した非接触ICカードの技術方式です。

FeliCaは、ソニー株式会社の登録商標です。

☞はフェリカネットワークス株式会社の登録商標です。

FeliCa is a contactless IC card technology developed by Sony Corporation.

FeliCa is a trademark of Sony Corporation.

「おサイフケータイ」は、株式会社NTTドコモの登録商標です。

本製品の音声合成ソフトウェアにはHOYA株式会社のVoiceTextを使用しています。VoiceTextは、Voiceware社の登録商標です。

VoiceText of HOYA Corporation is used for speech synthesis.

VoiceText is a registered trademark of Voiceware co.,Ltd.

本製品で使用しているクラウド音声認識技術は、フェアリーデバイス株式会社のmimi[®] powered by NICTを使用しています。

mimi[®]はフェアリーデバイス株式会社の登録商標です。

The cloud voice recognition technology used in this product is

mimi[®] powered by NICT, a product of Fairy Devices Inc.

mimi[®] is a registered trademark of Fairy Devices Inc.

SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。

FacebookおよびFacebookロゴはFacebook, Inc.の商標または登録商標です。

©JBA ©B.LEAGUE ©W.LEAGUE

Dolby,ドルビー、Dolby Vision及びダブルD記号はドルビーラボラトリーズライセンスリングコーポレーションの登録商標です。

ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。

非公開機密著作物。著作権 2013-2020 年 ドルビーラボラトリーズ。不許複製。

Adobe and the Adobe logo are either registered trademarks or trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

その他の記載している会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

本製品の比吸収率(SAR)について

本項目における「LP-01」とは、本機「Leitz Phone 1」を示しています。

この機種「LP-01」の携帯電話機は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。本製品の比吸収率(SAR)については、取扱説明書/オンラインマニュアルを参照してください。
<https://www.softbank.jp/mobile/products/smartphone/leitz-phone1/>

Regulatory information

"LP-01" here refers to this mobile phone "Leitz Phone 1."

Hereby, SHARP CORPORATION declares that the radio equipment type LP-01 is in compliance with Directive 2014/53/EU. The full text of the EU declaration of conformity is available at the following internet address:
<https://jp.sharp/k-tai/>

Manufacturer's Address:

SHARP CORPORATION,
1 Takumi-cho, Sakai-ku, Sakai-shi,
Osaka 590-8522, Japan

CE/FCC Notice

Before use, read CE/FCC notice in the below detailed Online Manual.

- You can check "Online Manual"(Japanese) on the SoftBank Website.
<https://www.softbank.jp/mobile/products/smartphone/leitz-phone1/>
- The device is electronically labeled and the FCC ID can be displayed from Home Screen as follows: Flick Home Screen up →  (Settings) → **About phone** → **Authentication**.

システムアップデートについて

ネットワークを利用して本機のシステムアップデートが必要かどうかを確認し、必要なときには手動でアップデートできます。

システムアップデートを行う前

- 本機の状態(故障・破損・水濡れなど)によっては、保存されているデータが破棄されることがあります。
必要なデータは、システムアップデート前にバックアップしておくことをおすすめします。なお、データが消失した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

システムアップデートについてのご注意

- 新しいアプリが追加/更新されたり、アプリの名称やアイコン、操作方法、画面表示などが変更されたりすることがあります。
- システムアップデートには時間がかかることがあります。
- 電波状態の良い所で、移動せずに操作してください。また、電池残量が十分ある状態で操作してください。システムアップデート途中で電波状態が悪くなったり、電池残量がなくなると、アップデートに失敗することがあります(アップデートに失敗すると本機が使用できなくなることがあります)。

システムアップデートする

システムアップデートが必要なときは、通知が表示されます。通知をタップし、画面に従って操作してください。通知が表示されない場合などは、次の手順が必要かどうかを確認してアップデートできます。

- 1 ホーム画面を上フリック⇒ (設定)
- 2 システム
- 3 詳細設定
- 4 システム アップデート
- 5 アップデートを確認

- 以降は、画面に従って操作してください。
- システムアップデート中も他の機能を使用できます。ただし、システムアップデートの通知後10日間は、システムアップデート中に他の機能を使用していると、アップデートのインストールが一時的に停止されます。 をタップすると、インストールが再開され、他の機能も使用可能になります。
- システムアップデートが進むと最後にが表示されず、タップして、システムアップデートを完了させてください。

今すぐ再起動をタップしても再起動しなかったとき

- システムアップデートに失敗すると、本機が使用できなくなる場合があります。この場合は、お問い合わせ先(☎54ページ)にご相談ください。

保証とアフターサービス

■ 保証について

- 保証期間は、本製品を新規でお買い上げいただいた日より1年間です。
 - 無料修理規定に基づき無料修理を行います。無料修理規定はソフトバンクのウェブサイトでご確認いただけます。
<https://cdn.softbank.jp/mobile/set/common/pdf/legal/spguide/common/warranty.pdf>
 - 保証対象部分は本体です。ケーブル類等や試供品については無料修理保証の対象外となります。
-
- 本製品の故障、または不具合などにより、通話などの機会を逸したためにお客様または第三者が受けた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - 故障または修理により、お客様が登録/設定した内容が消失/変化する場合がありますので、大切な電話帳などは控えをとっておかれることをおすすめします。なお、故障または修理の際に本機に登録したデータ（電話帳/画像/サウンドなど）や設定した内容が消失/変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
 - 本製品を分解/改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。

■ アフターサービスについて

- 修理を依頼される場合、お問い合わせ先または最寄りのソフトバンクショップへご相談ください。
- その際、できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は無料修理規定に基づいて修理いたします。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点などございましたら、お気軽に下記お問い合わせ窓口までご連絡ください。

各種お手続き (My SoftBank)

待ち時間0分、いつでも簡単手続き可能です。利用料金/データ量の確認・プラン等各種変更ができます。

<https://u.softbank.jp/2HHEHKW>



カスタマーサポート

種類の操作やサービス内容などのお困りごと・お問合せ内容に応じて、最適な解決方法をご案内します。

<https://u.softbank.jp/3i5JjAB>



ソフトバンク カスタマーサポート

検索



2021年6月 第2版発行

ソフトバンク株式会社

ご不明な点はお求めになったソフトバンク携帯電話
取扱店にご相談ください。

機種名:Leitz Phone 1

製造元:シャープ株式会社

Printed in China
TINSJB493AFZZ
21F AI②